

令和2年度 第2回関市社会教育委員の会・関市公民館運営審議会 会議録

1 日時

開会 令和3年3月16日（火曜日） 13時30分

閉会 令和3年3月16日（火曜日） 16時30分

2 場所

わかくさ・プラザ 総合福祉会館 3-1・2会議室

3 出席者

委員（9名）

敬称略

氏名	区分
清水 宗夫	関市青少年健全育成協議会
下村 剛二	関市体育協会
大塚 雅之	関市文化協会
太田 尚文	学識経験者
早川 貞子	学識経験者
多治見 敦子	武儀地域代表
中島 規夫	上之保地域代表
長屋 芳子	洞戸地域代表
三島 善伸	板取地域代表

4 説明のため出席した職員

協働推進部長	西部 成敏
生涯学習課長	島田 美佳
スポーツ推進課長	岩井 裕子
中池公園事務所長	後藤 英矢
文化課長	遠藤 真理子
文化財保護センター所長	伊藤 聡

5 出席した事務局職員

生涯学習課 深川 理代

6 欠席者（6名）

敬称略

氏名	区分
山中 浩隆	関市小学校長会長
古田 敦資	関市PTA連合会
鈴木 幸子	学識経験者
杉山 ミサ子	武芸川地域代表
鷺見 花実子	武芸川地域代表
酒井 能道	武儀地域代表

7 傍聴者 なし

8 議事日程

開会

- 1 協働推進部長あいさつ
- 2 関市社会教育委員の会
 - ① 令和2年度事業実績報告、令和3年度事業予定
 - ② 社会教育関係団体に対する補助金について
 - ③ 令和3年度会議等開催予定
- 3 関市公民館運営審議会
 - ① 令和2年度公民館事業実績報告
 - ② 令和3年度公民館事業予定

1 開会あいさつ

(生涯学習課長)

<関市民憲章の唱和>

<生涯学習都市宣言の唱和>

2 協働推進部長あいさつ

(協働推進部長)

本日はお忙しいところお集りいただきまして誠にありがとうございます。

挨拶の前に受賞報告をさせていただきます。清水宗夫委員が関市社会教育委員を21年務められまして、全国社会教育連合会表彰を受賞されましたので報告させていただきます。誠にめでたうございました。

日頃から関市行政にご協力いただきましてありがとうございます。さてコロナウイルスが予断を許さない状況で、令和2年度はいろんな行事が縮小や中止になりました。令和3年度は感染対策を万全にして、できることは実施していく方向です。令和3年度の事業を簡単にご説明いたします。生涯学習課では、学習情報館と図書館の改修工事を行います。この改修は令和4年度末で完了する予定です。市民球場も現在改修中ですが、令和3年度中に完成する予定です。他には、現在市が管理している施設をスマホなどから予約できるシステムを導入する予定で、10月からスタートします。

本日は短い時間ですが、忌憚のないご意見をよろしく願いいたします。

(議事の進行を議長である清水委員に交代)

(清水議長あいさつ)

皆様のご支援ご理解がありまして受賞できたことを、心からお礼申し上げます。議事に移ります。

3 令和2年度事業実績報告、令和3年度事業予定

(議長)

次第の1について、各課長より説明をお願いします。

質問は最後にまとめて行います。

(生涯学習課長)

<資料P1—9に基づき説明>

(スポーツ推進課長)

<資料P.10—16に基づき説明>

(中池公園事務所長)

<資料P.17-18に基づき説明>

(文化課長)

<資料P.19-22に基づき説明>

(文化財保護センター所長)

<資料P23-28に基づき説明>

(議長)

これまでの内容でご意見、ご質問はありませんか。

(委員)

10ページのスポーツ講演会は中止でなく延期ではないか。

(スポーツ推進課長)

来年度は和田さんをお願いするという条件で実施する方向である。一旦仕切り直しという意味で今年度は中止と記載した。

(委員)

各課で市民が豊かな暮らしができるように様々な事業を行っていただいて大変ありがたい。今年度はコロナで、せっかく良い事業を計画していただいたけれど実際は行えなかったという状況があったかと思う。今後も予期せぬ事で事業ができないということが起こるかもしれない。今年度の反省を踏まえて来年度以降はどのように考えているか。

(生涯学習課長)

文化会館では名月と萩の夕べをオンラインで行った。生涯学習課でも夏休みの親子教室をオンライン配信できた。今年度は市全体が手探り状態で事業を実施してきた。それにより各課が注意しなければならないことが分かってきたので、この経験を生かして来年度も実施していきたい。

(委員)

鮎の瀬グラウンドの利用者が減っている。十六所や中池東はグラウンドが綺麗なので増えているのではないか。利用者が減っているなら無料にしたらどうか。

(中池公園事務所長)

利用者については、鮎の瀬だけが減っているわけではなく、今年度はコロナの影響で全て減少している。無料グラウンドは河川敷などにある地域グラウンドである。市で管理しているグラウンドは有料となっている。

(委員)

施設予約システムは体育館や学習情報館の会議室などすべてのものを網羅しているのか。

(協働推進部長)

市の施設のほとんど全てが対象となる予定である。定期的に利用しているような団体は、利用料を口座振替することもできる。

(委員)

いろんな課で講座や事業の日程や内容が重なっている場合がある。横の連携をもう少し密にして調整していただけると有難い。

(委員)

コロナで事業が中止になったことに対して、市民からの否定的な反応は何かあったか。

(生涯学習課長)

市民の皆様もこの業況はよく承知していただいているようで、特に苦情のようなものは聞いていない。

4 社会教育関係団体に対する補助金について

(議長)

負担金・補助金及び交付金調書について説明をお願いします。

(各課長)

<資料P29-35に基づき説明>

5 令和3年度会議等開催予定について

(事務局)

令和3年度社会教育委員の会の予定についてP36に基づいて説明。

(議長)

これで社会教育委員の会は閉じます。

6 関市公民館運営審議会

(議長)

公民館運営審議会に移ります。
事務局説明をお願いします。

(館長)

<資料 P.1-9 に基づき説明>

(議長)

ご意見ご質問はございますか。

(委員)

70周年の記念事業として実施したものは、来年度継続はしないのか。

(中央公民館長)

特別事業として実施したものであるのと同じものを実施することはないが、若い人に参加してもらい好評であったので、今後の公民館講座を企画する上で参考にしたいと考えている。

(委員)

結婚支援事業について、委託業者が変わってから成婚率はどのようか。

(中央公民館長)

県などの他の機関を利用している方も、成婚率の中に含まれている。しかし関市同士の成婚もあるので、少なからず成果がでていのではないかと考えている。

(委員)

AI 婚活のようなものも報道されているが、導入などはどうか。

(中央公民館長)

県においては、比較的早い段階で導入されている。

(委員)

成人式について、各地域でふれまち主催でやったらどうかという意見があるが、各委員さんの意見はどうか。

(委員)

小学校よりは中学校単位がよいと思う。

(委員)

小学校や中学校単位とした場合、会場や来賓など行政の負担が大きくなるのでなかなか困難ではないか。

(市民協働部長)

主役である子どもたちがどのように考えるかが重要であると思う。地域でやりたいのか、もしくはいっそ全体でやった方がよいのか、子どもたちにヒアリングしながら今後考えていきたい。

(中央公民館長)

現在成人式は子どもたちが実行委員となって実施しているが、実行委員の子もこちらから声掛けをしながらお願いしている状況である。地域ごとに実施すると、実行委員の人数も今よりたくさん必要になるため、人数を集めるのがより難しくなってしまう。

(委員)

各講座について、男性の参加が少ない。講座内容やPRで高齢男性を参加させる方法を考えなくてはならない。

(中央公民館長)

中部学院大学との連携講座では、男性の参加率が多い。きっかけづくりとしてそういう場を利用していきたい。

(議長)

これで公民館運営審議会を閉じます。

7 おわりのあいさつ

(協働推進部長)

活発なご意見をありがとうございました。今年度はコロナでなかなか明るい話題がありませんでしたが、来年度はコロナが落ち着いてよい年になることを期待しています。今後とも社会教育活動、公民館活動に対してご理解ご協力をよろしくお願いします。

午後4時30分閉会